

平成30年12月10日

教育委員会からの提言

『夢を話し合ってみませんか！』

島田市教育委員会 教育長 濱田 和彦

全国2万人の親子を対象にした調査では、夢や目標をもった子供は、自己肯定感が高いという結果がでています。自己肯定感が高い子供は、成績の伸びや友達関係も良いという研究もあります。

島田市教育委員会では、子供たちが夢や目標をもって、これからの変化の激しい社会を生き抜いて欲しいと願い、以下提言します。

記

1 夢を言葉や文字にしてみましょう。

- 会話の中で言葉にすると、自分の夢や目標がはっきりします。
- 夢や目標を文字にすることも、夢を持ち続けるためには大切なことです。
- いつ何をするかを決めることが、夢実現に向けた始めの一步です。

2 夢について話し合ってみましょう。

- 夢や目標は、変わり易いものです。変わることはあっても、夢や目標を持ち続けるために、夢や目標を家族の話題にしてみましょう。
- 大人が自分の夢を語ることは、子供の夢を広げるために大切です。